



生きものの“つぶやき”：
「こっちにくるなああ！！」

エッセイ：

そう叫んでいたのは、普段は戦うことを好まず逃げたり死んだふりをして難を逃れようとするコカマキリでした。オオカマキリに比べて体はかなり小ぶりなコカマキリですが、私たちが興味を持ち近づくと、自分の鎌を精一杯広げ、「僕にこれ以上近づくな！」と言わんばかりの威嚇をしてきました。コカマキリは普段地表を歩きまわっていることが多く、さまざまな昆虫を捕らえて食べています。私が見つけた時には、コンクリートの上でこちらをじっと見ていました。きっと、これから交尾や食料の調達に行くのでしょう。天敵がたくさんいる世界ですが、頑張って生きて欲しいと心から思いました。(272字)

生きものの紹介:

コカマキリ:カマキリ目カマキリ科 40～65mm 時期 8～11月

茶褐色の小ぶりのカマキリ。体色は、黄土色から黒褐色まで個体差が大きい。まれに緑色のものもいる。

撮影場所・日時:

栃木県那須塩原市鍋掛 2022年10月23日

応募者の自己紹介:

1. 掛札歩夢／栃木県立黒磯南高等学校・3年
2. 所属：柔道部

審査員からのコメント

カメラアングル・シャッターチャンスともに秀逸です。複眼にフォーカスが合っているのも素晴らしい。武器でもある鎌を振りかざしている躍動感も表現できていて良いと思います。ただし、コカマキリではありません。コカマキリは前脚（かま）の内側に特徴的な模様があります。